

素鷲地区地域福祉活動計画

基本理念	基本計画	実施計画(事業名等)	年次計画					5年計画(目標等)
			21	22	23	24	25	
石手川 南に広がる そが福祉	地区社協の 基盤整備	理事会・評議員会の開催	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	継続して定期的な(6月/年1回)開催を行う。必要に応じて臨時開催する。
		地区社協組織体制の検討	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	評議員等の組織再編(構成及び人数等)について検討する。
		地区社協事務局拠点整備	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	活用しやすい事務局拠点整備(場所・運営費・人材配置等)を検討する。
		執行部会の開催	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	理事会メンバーが執行部会となり、四半期に1回の開催を目指す。
		地区福祉だより発行	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	内容の充実を図り、年2回の発行を目指す。
		各種会則・規約の整備	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	必要に応じて随時整備を行う。
		活動資金の確保	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	より一層の財源確保に努める。
	福祉学習と ボランティア	福祉学習事業(福祉講座)	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	3つの学校及び素鷲の子村との協働により、児童健全育成を行う。
		地域福祉サービス事業 (協力会員への研修・総会の開催等)	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	協力会員の登録の確認整理を行うとともに、研修・総会の開催を継続して実施する。
		児童・青少年育成	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	関係団体と連携し、親子のつきあい教育、登下校時の安全パトロール、児童クラブ等の児童・青少年の健全育成を継続して実施する。
	在宅福祉・ 生きがい 介護予防 サービス	ふれあい・いきいきサロン事業	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	現在2ヶ所で実施。今後、立花・小坂等についてサロン増設を検討する。
		独居幸齢(高齢)者慰問事業	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	対象者の把握・配布方法等の検討を行いながら継続して実施する。 (75歳以上の独居高齢者約700人にH19年度からティッシュペーパーを配布)
		独居幸齢(高齢)者訪問	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	民生委員及び独居高齢者みまもり員と連携し、継続して65歳以上の高齢者に対する日々の安否確認を行う。
		地区敬老会への協力	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	広報委員会長が敬老会の実行委員長となっており、側面的協力・支援を継続して実施する。(75歳以上の高齢者が対象・小学校の体育館で実施。)
	関係団体との 連携・ネットワーク	公民館事業との協力	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	今後も、より一層の連携を図り、公民館事業への積極的な協力を継続して行う。
		広報・民児協との協働	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	継続して広報・民児協とより一層の連携強化を図る。連携のあり方や役割分担等について協議を行う。
		高齢クラブ支援	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	助成金等による支援を継続して実施する。(毎年共同募金への協力をいただいている。継続して協力をお願いする。)
		各種団体への助成	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	協力団体に対し継続して助成支援を行う。共同募金の協力が減少しており、今後、助成金額について検討する。
		地域包括支援センター東・拓南との連携	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	情報の交換・情報の共有を行い連携強化に努める。(気軽に相談でき適切な対応をいただいている。)
		地域防災組織への参画	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	連合自主防災組織が立ち上がり、広報委員会長が会長となっている。地区社協として助成金等の側面支援を検討する。